

(農 林 水 産 省 所 管)

9 食料安定供給特別会計

この会計は、「農業の担い手に対する経営安定のための交付金の交付に関する法律」(平 18 法 88)に基づく交付金を交付する農業経営安定事業、「主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律」(平 6 法 113)及び「飼料需給安定法」(昭 27 法 356)に基づく米麦等の買入れ、売渡し等を行う食糧の需給及び価格の安定のために行う事業、「農業保険法」(昭 22 法 185)に基づく農作物、家畜、果樹、畑作物及び園芸施設共済並びに農業経営収入保険に係る国の再保険事業等、「漁船損害等補償法」(昭 27 法 28)に基づく漁船保険、漁船船主責任保険及び漁船積荷保険に係る国の再保険事業並びに「漁業災害補償法」(昭 39 法 158)に基づく漁獲、養殖、特定養殖及び漁業施設共済に係る国の保険事業に関する経理を明確にするため、「特別会計に関する法律」(平 19 法 23。以下「法」という。)第 2 条第 1 項第 9 号の規定により設置されたものであり、農業経営安定勘定、食糧管理勘定、農業再保険勘定、漁船再保険勘定、漁業共済保険勘定及び業務勘定に区分されている。

また、「土地改良法」(昭 24 法 195)に基づく国営土地改良事業及び土地改良関係受託工事等に関する経理を行うため設けられた国営土地改良事業特別会計が平成 20 年度より一般会計に統合されたことに伴い、平成 10 年度以前に事業費の一部について借入金をもって財源とすることで新規着工した地区のうち平成 19 年度末までに工事が完了しなかった地区における事業(以下「未完了借入事業」という。)について、当該事業が完了するまでの間、借入金をもってその財源とすることができるよう、平成 20 年度から未完了借入事業の工事の全部が完了する年度までの間の経過措置として国営土地改良事業勘定が設けられている。

(1) 農業経営安定勘定

この勘定は、農業の担い手に対する経営安定のための交付金の交付事業等に関する経理を行うものである。

(I) 歳入歳出決算の概要

(単位 千円)

歳 入	
食糧管理勘定より受入	91,300,000
一般会計より受入	99,035,940
独立行政法人農畜産業振興機構納付金	13,424,351
雑 収 入	66,645
前年度剰余金受入	46,051,240
計	249,878,177

歳 出	
農業経営安定事業費	194,751,633
事務取扱費業務勘定へ繰入	59,624
予 備 費	—
計	194,811,257

翌年度の歳入に繰り入れる額	55,066,919
---------------	------------

(歳 入)

令和 6 年度における歳入予算額は 241,376,484 千円

である。

この予算額に対し

収納済歳入額は 249,878,177 千円

であって、差引き 8,501,693 千円

の増加となった。これは前年度において農業経営安定事業費が予定より少なかったこと等により、前年度剰余金受入が多かったこと等のためである。

本年度における収納済歳入額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

項	歳入予算額	収納済歳入額	歳入予算額と収納 済歳入額との差	歳入予算額に 対する収納済 歳入額の割合 (%)
食糧管理勘定より受入	91,300,000	91,300,000	—	100
一般会計より受入	99,175,902	99,035,940	△ 139,961	99
独立行政法人農畜産業振興機構納付金	10,926,291	13,424,351	2,498,060	122
雑 収 入	20	66,645	66,625	333,226
前年度剰余金受入	39,974,271	46,051,240	6,076,969	115
計	241,376,484	249,878,177	8,501,693	103

(歳 出)

令和 6 年度における歳出予算現額は

歳出予算額 241,376,484 千円

である。

この予算現額に対し

支出済歳出額は 194,811,257 千円

不用額は 46,565,226 千円

であって、不用額は、農業経営安定事業費において、対象農業者の収入減少の幅が小さかったことで、農業経営安定事業収入減少影響緩和対策交付金を要することが少なかったこと等のため生じたものである。

本年度における支出済歳出額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
農業経営安定事業費	241,222,188	241,222,188	194,751,633	—	46,470,554	80
事務取扱費業務勘定 へ繰入	64,296	64,296	59,624	—	4,671	92
予 備 費	90,000	90,000	—	—	90,000	—
計	241,376,484	241,376,484	194,811,257	—	46,565,226	80

(Ⅱ) 経費の概要及び事業実績

令和6年度における実績の概要は、次のとおりである。

(1) 農業経営安定事業費(実績額 194,751,633 千円)

(イ) 農業経営安定事業収入減少影響緩和対策業務委託費

担い手の収入減少による農業経営への影響を緩和することを目的とした収入減少影響緩和対策において、対策加入者が拠出した積立金の管理に要する経費に充てるため、都道府県農業再生協議会等に対し 16,589 千円を支出した。

(ロ) 農業経営安定事業生産条件不利補正対策交付金

諸外国との生産条件の格差から生じる不利を補正することを目的として、標準的な生産費と標準的な販売価格の差額を補填するため、麦、大豆、てん菜、でん粉原料用ばれいしょ、そば及びなたねの生産・販売を行う認定農業者、集落営農及び認定新規就農者に対し 192,312,575 千円を交付した。

(ハ) 農業経営安定事業収入減少影響緩和対策交付金

担い手の収入減少による農業経営への影響を緩和することを目的として、前年度収入額が標準的収入額を下回った場合に差額の9割を補填するため、米、麦、大豆、てん菜及びでん粉原料用ばれいしょの生産・販売を行う認定農業者、集落営農及び認定新規就農者に対し 2,422,468 千円を交付した。

(2) 事務取扱費業務勘定へ繰入

農業経営安定事業に係る事務費に要する財源に充てるため、業務勘定へ 59,624 千円を繰り入れた。

(2) 食糧管理勘定

この勘定は、食糧の買入れ、売渡し等の管理に関する経理を行うものである。

(Ⅰ) 歳入歳出決算の概要

(単位 千円)

歳 入		歳 出	
食糧売払代	463,775,044	食糧買入費	405,786,526
輸入食糧納付金	1,645,260	食糧管理費	26,137,456
一般会計より受入	152,180,000	交付金等他勘定へ繰入	104,030,179
食糧証券収入	126,000,000	融通証券等事務取扱費一般会計へ繰入	1
雑収入	11,588,384	国債整理基金特別会計へ繰入	173,166,473
前年度剰余金受入	16,682,186	予備費	—
		計	709,120,638
計	771,870,875	翌年度の歳入に繰り入れる額	62,750,236

(歳入)

令和6年度における歳入予算額は

1,021,356,205 千円

であって、その内訳は

当初予算額 1,128,420,077 千円
 予算補正追加額 24,816,128 千円
 予算補正修正減少額 131,880,000 千円

であり、予算補正追加額は、法第 133 条の規定による調整資金に充てるために要する経費に相当する金額の一般会計からの受入見込額の増加等を補正追加したものであり、予算補正修正減少額は、法第 136 条第 1 項の規定による主要食糧及び輸入飼料の買入代金の財源に充てるための食糧証券の収入見込額を修正減少したものである。

この予算額に対し

収納済歳入額は 771,870,875 千円
 であって、差引き 249,485,329 千円

の減少となった。これは麦の買入費が予定より少なかったこと等により、食糧証券の発行残高が予定より少なかったため、食糧証券収入が少なかったこと等のためである。

本年度における収納済歳入額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

項	歳入予算額	収納済歳入額	歳入予算額と収納済歳入額との差	歳入予算額に対する収納済歳入額の割合 (%)
食糧売払代	586,271,542	463,775,044	△ 122,496,497	79
輸入食糧納付金	502,411	1,645,260	1,142,849	327
一般会計より受入	152,180,000	152,180,000	—	100
食糧証券収入	267,720,000	126,000,000	△ 141,720,000	47
雑収入	11,191,346	11,588,384	397,038	103
前年度剰余金受入	3,490,906	16,682,186	13,191,280	477
計	1,021,356,205	771,870,875	△ 249,485,329	75

(歳 出)

令和 6 年度における歳出予算現額は 1,034,547,484 千円

であって、その内訳は

歳出予算額 1,021,356,205 千円
 { 当初予算額 1,128,420,077 千円 }
 { 予算補正修正減少額 107,063,872 千円 }
 前年度繰越額 13,191,279 千円

であり、予算補正修正減少額は、国債整理基金特別会計へ繰入れに必要な既定予算の不用額等を修正減少したものである。

この予算現額に対し

支出済歳出額は 709,120,638 千円
 翌年度繰越額は 12,355,010 千円
 不用額は 313,071,835 千円

であって、翌年度繰越額は、食糧買入費において、本船積込みの遅延等により事業の実施に不測の日数を要したため、年度内に支出を終わらなかったことによるものであり、不用額は、麦の買入価格及び買入数量が予定を下回ったこと等により、食糧買入費を要することが少なかったこと等のため生じたものである。

本年度における支出済歳出額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
食糧買入費	615,181,182	628,372,461	405,786,526	12,355,010	210,230,924	64
食糧管理費	37,659,290	37,659,290	26,137,456	—	11,521,833	69
交付金等他勘定へ繰入	113,035,862	113,035,862	104,030,179	—	9,005,682	92
融通証券等事務取扱費一般会計へ繰入	1	1	1	—	—	100
国債整理基金特別会計へ繰入	173,479,870	173,479,870	173,166,473	—	313,396	99
予 備 費	82,000,000	82,000,000	—	—	82,000,000	—
計	1,021,356,205	1,034,547,484	709,120,638	12,355,010	313,071,835	68

(Ⅱ) 経費の概要及び事業実績

令和6年度における実績の概要は、次のとおりである。

(1) 取 扱 数 量

(イ) 米の買入数量は、国内産米 208 玄米千トン、外国産米 775 玄米千トンと見込んでいたが、その実績は国内産米は 161 玄米千トンに減少し、外国産米は 805 玄米千トンに増加した。

売却数量は、国内産米 172 玄米千トン、外国産米 800 玄米千トンと見込んでいたが、その実績は国内産米は 173 玄米千トン、外国産米は 850 玄米千トンに増加した。

米の買入数量及び売却数量につき予定と実績を対比すると、次のとおりである。

買 入 数 量 (単位 玄米千トン)			売 却 数 量 (単位 玄米千トン)		
区 分	予 定	実 績	区 分	予 定	実 績
国 内 産 米	208	161	国 内 産 米	172	173
外 国 産 米	775	805	外 国 産 米	800	850

また、令和2年度から令和6年度までの各年度における米の買入数量及び売却数量の実績を示せば、次のとおりである。

買 入 数 量 (単位 玄米千トン)			売 却 数 量 (単位 玄米千トン)		
区 分	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
国 内 産 米	210	209	202	191	161
外 国 産 米	713	781	761	750	805

買 入 数 量 (単位 玄米千トン)			売 却 数 量 (単位 玄米千トン)		
区 分	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
国 内 産 米	229	194	201	154	173
外 国 産 米	765	884	784	855	850

(ロ) 麦の買入数量は、食糧麦 4,835 千トン、輸入飼料 350 千トンと見込んでいたが、その実績は食糧麦は 4,626 千トン、輸入飼料は 65 千トンに減少した。

売却数量は、食糧麦 5,131 千トン、輸入飼料 350 千トンと見込んでいたが、その実績は食糧麦は 4,626 千トン、輸入飼料は 65 千トンに減少した。

麦の買入数量及び売却数量につき予定と実績を対比すると、次のとおりである。

買 入 数 量 (単位 千トン)				売 却 数 量 (単位 千トン)			
区 分		予 定	実 績	区 分		予 定	実 績
食 糧	麦	4,835	4,626	食 糧	麦	5,131	4,626
	小 麦	4,655	4,484		小 麦	4,951	4,484
	大 麦	180	129		大 麦	180	129
	は だ か 麦	—	11		は だ か 麦	—	11
輸 入 飼 料		350	65	輸 入 飼 料		350	65
	小 麦	250	63		小 麦	250	63
	大 麦	100	1		大 麦	100	1

また、令和２年度から令和６年度までの各年度における麦の買入数量及び売却数量の実績を示せば、次のとおりである。

買 入 数 量 (単位 千トン)					
区 分	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
食 糧 麦	4,903	4,713	4,833	4,419	4,626
輸 入 飼 料	53	6	14	14	65

売 却 数 量 (単位 千トン)					
区 分	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
食 糧 麦	4,903	4,713	4,833	4,419	4,626
輸 入 飼 料	53	6	14	14	65

(２) 価 格

(イ) 米の買入価格につき予定と実績を対比すると、次のとおりである。

(単位 円)		
区 分	予 定	実 績
国内産米(60 kg当たり)	14,605	14,473
外国産米(トン当たり)	119,092	123,651

また、令和２年度から令和６年度までの各年度における米の買入価格の実績を示せば、次のとおりである。

(単位 円)					
区 分	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
国内産米(60 kg当たり)	14,940	12,885	11,004	12,829	14,473
外国産米(トン当たり)	86,651	99,838	131,779	144,450	123,651

(ロ) 麦の買入価格(トン当たり)につき予定と実績を対比すると、次のとおりである。

(単位 円)			
区 分	予 定	実 績	
食 糧 麦	93,644	56,512	
	91,542	55,888	小 麦
	147,998	73,309	大 麦
	147,998	61,291	
	—	129,020	は だ か 麦
輸 入 飼 料	55,675	50,934	
	54,870	50,951	小 麦
	57,689	50,162	大 麦

また、令和２年度から令和６年度までの各年度における麦の買入価格(トン当たり)の実績

を示せば、次のとおりである。

(単位 円)

区 分	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
食 糧 麦	36,748	49,455	69,591	59,446	56,512
輸 入 飼 料	31,195	39,198	64,574	47,393	50,934

(3) 金 額

食糧売払代及び食糧買入費につき品目別の予定と実績を対比すると、次のとおりである。

食 糧 売 払 代 (単位 千円)

区 分	予 定	実 績
国 内 産 米	8,153,834	61,069,445
外 国 産 米	63,882,375	77,107,702
食 糧 麦	494,680,833	322,269,863
輸 入 飼 料	19,554,500	3,328,033
計	586,271,542	463,775,044

食 糧 買 入 費 (単位 千円)

区 分	予 定	実 績
国 内 産 米	50,630,112	38,916,885
外 国 産 米	92,296,584	106,180,539
食 糧 麦	452,768,121	257,370,476
輸 入 飼 料	19,486,365	3,318,624
計	615,181,182	405,786,526

(4) 交付金等他勘定へ繰入

農業経営安定事業に係る交付金に要する財源に充てるため、農業経営安定勘定に 91,300,000 千円を繰り入れた。

(5) 損 益

この勘定の本年度中における損益計算上の損失は 94,414,161 千円である。

なお、品目別の損益を示すと、次のとおりである。

(単位 千円)

区 分	売 買 損 益	経 費	損 益
国 内 産 米	367,142	△ 13,636,506	△ 13,269,364
外 国 産 米	△ 22,857,268	△ 10,263,633	△ 33,120,901
食 糧 麦	54,063,773	△ 102,096,127	△ 48,032,353
輸 入 飼 料	9,408	△ 950	8,457
計	31,583,056	△ 125,997,218	△ 94,414,161

また、法第 132 条第 1 項の規定により業務勘定からこの勘定に損益を移して整理することとした後の損失は 94,469,461 千円となる。この損失は、法第 132 条第 2 項の規定により前年度からの繰越額 30,140,018 千円と本年度の一般会計からの受入額 152,180,000 千円からなる調整資金を減額して整理することとした。この結果、調整資金の翌年度への繰越額は 87,850,556 千円となる。

(3) 農業再保険勘定

この勘定は、農作物、家畜、果樹、畑作物及び園芸施設共済並びに農業経営収入保険に関する国の再保険事業等における経理を行うものである。

(I) 歳入歳出決算の概要

(単位 千円)

歳 入		歳 出	
再 保 険 料	193,472	農 業 再 保 険 費 及 交 付 金	56,846,989
一 般 会 計 よ り 受 入	53,707,191	事 務 取 扱 費 業 務 勘 定 へ 繰 入	751,316
前 年 度 繰 越 資 金 受 入	8,170,930	予 備 費	—
積 立 金 よ り 受 入	1,000,000	計	57,598,306
雑 収 入	627,221		
計	63,698,816	未経過再保険料に相当する額	3,022,217
		支 払 備 金 に 相 当 す る 額	1,219,578
		積立金として積み立てる額	1,858,712

(歳 入)

令和 6 年度における歳入予算額は 99,433,405 千円

であって、その内訳は

当初予算額 99,448,728 千円

予算補正修正減少額 15,323 千円

であり、予算補正修正減少額は、既定予算の不用額を修正減少することに伴い、事務取扱費の財源に充てるための一般会計からの受入見込額を修正減少したものである。

この予算額に対し

収納済歳入額は 63,698,816 千円

であって、差引き 35,734,588 千円

の減少となった。これは再保険金支払財源に不足を生ずることが少なかったこと等により、積立金より受入が少なかったこと等のためである。

本年度における収納済歳入額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

項	歳入予算額	収納済歳入額	歳入予算額と収納 済歳入額との差	歳入予算額に 対する収納済 歳入額の割合 (%)
再 保 険 料	795,467	193,472	△ 601,994	24
一 般 会 計 よ り 受 入	53,883,959	53,707,191	△ 176,767	99
前 年 度 繰 越 資 金 受 入	5,510,435	8,170,930	2,660,495	148
積 立 金 よ り 受 入	39,242,345	1,000,000	△ 38,242,345	2
雑 収 入	1,199	627,221	626,022	52,312
計	99,433,405	63,698,816	△ 35,734,588	64

(歳 出)

令和 6 年度における歳出予算現額は

歳出予算額 95,559,724 千円

{ 当初予算額 95,575,047 千円
 予算補正修正減少額 15,323 千円 }

であり、予算補正修正減少額は、事務取扱費財源の業務勘定へ繰入れに必要な既定予算の不用額を修正減少したものである。

この予算現額に対し

支出済歳出額は 57,598,306 千円

不用額は 37,961,417 千円

であって、不用額は、農業再保険費及交付金において、農業経営収入保険における保険事故が少なかったこと、園芸施設共済における共済事故が少なかったこと等により、再保険金を要することが少なかったこと等のため生じたものである。

本年度における支出済歳出額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
農業再保険費及交付金	80,338,184	80,338,184	56,846,989	—	23,491,194	70
事務取扱費業務勘定へ繰入	921,540	921,540	751,316	—	170,223	81
予 備 費	14,300,000	14,300,000	—	—	14,300,000	—
計	95,559,724	95,559,724	57,598,306	—	37,961,417	60

(Ⅱ) 経費の概要及び事業実績

令和２年度から令和６年度までの各年度における保険事業の実績を示せば、次のとおりである。

(１) 再保険料及び一般会計からの受入額

(単位 百万円)

区 分	事 項	２ 年 度	３ 年 度	４ 年 度	５ 年 度	６ 年 度
農作物共済	再 保 険 料	981	697	714	608	163
	一 般 会 計 よ り 受 入	7,666	7,441	7,384	1,159	4,066
家畜共済	再 保 険 料	—	6	—	—	—
	一 般 会 計 よ り 受 入	32,408	32,483	32,364	32,855	30,917
果樹共済	再 保 険 料	82	74	22	20	19
	一 般 会 計 よ り 受 入	1,357	1,208	1,208	483	495
畑作物共済	再 保 険 料	0	0	0	0	0
	一 般 会 計 よ り 受 入	5,790	5,038	3,902	2,381	2,111
園芸施設共済	再 保 険 料	43	33	32	34	10
	一 般 会 計 よ り 受 入	2,886	3,937	3,914	1,693	3,041
農業経営収入保険	再 保 険 料	—	—	—	—	—
	一 般 会 計 よ り 受 入	4,179	9,700	13,651	10,643	11,879
計	再 保 険 料	1,107	811	769	663	193
	一 般 会 計 よ り 受 入	54,288	59,810	62,424	49,216	52,512

(注) 「一般会計より受入」は、「農業保険法」に基づく共済掛金国庫負担金等相当額を一般会計から受け入れるものである。なお、家畜共済においては、家畜共済損害防止事業交付金相当額を除いている。

(２) 再保険金及び農業共済組合連合会等交付金の支払実績

(単位 百万円)

区 分	事 項	２ 年 度	３ 年 度	４ 年 度	５ 年 度	６ 年 度
農作物共済	再 保 険 金	2,845	191	90	383	3,055
	農業共済組合連合会等交付金相当額	7,666	7,441	7,384	1,159	4,066
	(農業共済組合連合会等再保険料見合額)	(6,527)	(6,476)	(6,566)	(391)	(3,093)
家畜共済	再 保 険 金	808	685	931	981	1,106
	農業共済組合連合会等交付金相当額	32,408	32,483	32,364	32,855	30,917
	(農業共済組合連合会等再保険料見合額)	(△14)	(△100)	(△246)	(△119)	(△58)

(単位 百万円)

区 分	事 項	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
果 樹 共 済	再 保 険 金	1,546	1,705	502	604	421
	農業共済組合連合会等交付金相当額	1,357	1,208	1,208	483	495
	(農業共済組合連合会等再保険料見合額)	(852)	(759)	(686)	(0)	(60)
畑 作 物 共 済	再 保 険 金	2,467	887	2,337	3,939	3,217
	農業共済組合連合会等交付金相当額	5,790	5,038	3,902	2,381	2,111
	(農業共済組合連合会等再保険料見合額)	(3,098)	(2,752)	(1,506)	(0)	(△ 268)
園芸施設共済	再 保 険 金	1,911	597	486	620	299
	農業共済組合連合会等交付金相当額	2,886	3,937	3,914	1,693	3,041
	(農業共済組合連合会等再保険料見合額)	(1,434)	(2,124)	(2,104)	(0)	(1,042)
農業経営収入 保険	再 保 険 金	1,841	6,129	15,422	9,911	277
	農業共済組合連合会等交付金相当額	4,179	9,700	13,651	10,643	11,879
	(農業共済組合連合会等再保険料見合額)	(△ 436)	(1,887)	(3,257)	(48)	(618)
計	再 保 険 金	11,421	10,195	19,771	16,440	8,378
	農業共済組合連合会等交付金	42,827	45,910	48,549	48,895	48,023
	農業共済組合連合会等交付金相当額	54,288	59,810	62,424	49,216	52,512
	(農業共済組合連合会等再保険料見合額)	(11,461)	(13,899)	(13,875)	(320)	(4,488)

(注) 「農業共済組合連合会等交付金」は、「農業共済組合連合会等交付金相当額」(共済掛金国庫負担金等相当額)から「(農業共済組合連合会等再保険料見合額)」を差し引いた額を交付するものである。

(3) 農業保険の概要(引受実績)

区 分	項 目	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
農 作 物 共 済	引 受 面 積 (千ha)	1,319	1,180	1,037	961	900
	共 済 金 額 (百万円)	916,879	827,217	807,141	755,496	697,955
	共 済 掛 金 (百万円)	15,439	14,092	13,177	12,564	10,377
家 畜 共 済	引 受 頭 数 (千頭)	10,180	10,383	10,382	10,283	9,999
	共 済 金 額 (百万円)	1,668,274	1,666,557	1,657,713	1,559,152	1,451,663
	共 済 掛 金 (百万円)	65,400	65,579	65,351	66,487	62,641
果 樹 共 済	収 穫	引 受 面 積 (千ha)	22	19	15	12
		共 済 金 額 (百万円)	61,850	54,407	42,241	38,985
		共 済 掛 金 (百万円)	2,611	2,320	1,739	1,600
	樹 体	引 受 面 積 (千ha)	0	0	0	0
		共 済 金 額 (百万円)	7,250	6,763	6,450	6,316
		共 済 掛 金 (百万円)	103	96	98	94
畑 作 物 共 済	農 作 物	引 受 面 積 (千ha)	254	228	215	207
		共 済 金 額 (百万円)	189,753	166,933	163,642	158,879
		共 済 掛 金 (百万円)	10,743	9,160	7,095	6,810
	蚕 繭	引 受 箱 数 (千箱)	1	0	0	0
		共 済 金 額 (百万円)	75	54	41	36
		共 済 掛 金 (百万円)	0	0	0	0
園 芸 施 設 共 済	引 受 面 積 (千ha)	24	23	22	22	22
	共 済 金 額 (百万円)	752,429	1,053,413	1,026,880	1,110,300	1,129,688
	共 済 掛 金 (百万円)	6,096	8,523	8,461	8,241	7,028
農 業 経 営 収 入 保 険	引 受 件 数 (千件)	58	77	89	98	102
	保 険 金 額 (百万円)	721,432	943,072	1,066,381	1,142,779	1,200,649
	保 険 料 (百万円)	14,777	21,474	22,498	22,253	24,661
計	引 受	面 積 (千ha)	1,620	1,452	1,292	1,205
		頭 数 (千頭)	10,180	10,383	10,382	10,283
		箱 数 (千箱)	1	0	0	0
		件 数 (千件)	58	77	89	102
	共 済	共 済 金 額 (百万円)	3,596,511	3,775,348	3,704,112	3,629,358
		保 険 金 額 (百万円)	721,432	943,072	1,066,381	1,142,779
		共 済 掛 金 (百万円)	100,395	99,772	95,924	95,801
		保 険 料 (百万円)	14,777	21,474	22,498	22,253

(4) 漁船再保険勘定

この勘定は、漁船保険、漁船船主責任保険及び漁船積荷保険に関する国の再保険事業における経理を行うものである。

(I) 歳入歳出決算の概要

(単位 千円)

歳 入	
再 保 険 料	—
一 般 会 計 より 受 入	6,611,388
前 年 度 繰 越 資 金 受 入	952,811
積 立 金 より 受 入	—
雑 収 入	6,988
前 年 度 剰 余 金 受 入	1,899,970
計	9,471,159

歳 出	
漁 船 再 保 険 費 及 交 付 金	4,094,142
事務取扱費業務勘定へ繰入	523,090
予 備 費	—
計	4,617,233

未経過再保険料に相当する額	954,599
「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」(平 23 法 40) 第 34 条 第 2 項の規定により令和 7 年度の一般会計の歳入に繰り入れる額	1,899,970
翌年度の歳入に繰り入れる額	1,999,357

(歳 入)

令和 6 年度における歳入予算額は 8,053,950 千円

であって、その内訳は

当初予算額 8,056,455 千円

予算補正修正減少額 2,505 千円

であり、予算補正修正減少額は、既定予算の不用額を修正減少することに伴い、事務取扱費の財源に充てるための一般会計からの受入見込額を修正減少したものである。

この予算額に対し

収納済歳入額は 9,471,159 千円

であって、差引き 1,417,209 千円

の増加となった。これは前年度において漁船再保険費及交付金が予定より少なかったこと等により、前年度剰余金受入があったこと等のためである。

本年度における収納済歳入額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

項	歳入予算額	収納済歳入額	歳入予算額と収納済歳入額との差	歳入予算額に対する収納済歳入額の割合 (%)
再 保 険 料	10	—	△ 10	—
一 般 会 計 より 受 入	6,906,675	6,611,388	△ 295,286	95
前 年 度 繰 越 資 金 受 入	1,057,265	952,811	△ 104,454	90
積 立 金 より 受 入	84,336	—	△ 84,336	—
雑 収 入	5,664	6,988	1,324	123
前 年 度 剰 余 金 受 入	—	1,899,970	1,899,970	—
計	8,053,950	9,471,159	1,417,209	117

(歳 出)

令和 6 年度における歳出予算現額は

歳出予算額	7,005,201 千円
〔当初予算額	7,007,706 千円〕
〔予算補正修正減少額	2,505 千円〕

であり、予算補正修正減少額は、事務取扱費財源の業務勘定へ繰入れに必要な既定予算の不用額を修正減少したものである。

この予算現額に対し

支出済歳出額は	4,617,233 千円
不用額は	2,387,967 千円

であって、不用額は、漁船再保険費及交付金において、普通損害保険及び漁船船主責任保険における保険事故がなかったこと等により、再保険金を要することが少なかったこと等のため生じたものである。

本年度における支出済歳出額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
漁船再保険費及交付金	6,379,890	6,379,890	4,094,142	—	2,285,747	64
事務取扱費業務勘定 へ繰入	535,311	535,311	523,090	—	12,220	97
予 備 費	90,000	90,000	—	—	90,000	—
計	7,005,201	7,005,201	4,617,233	—	2,387,967	65

(Ⅱ) 経費の概要及び事業実績

令和 2 年度から令和 6 年度までの各年度における保険区分ごとの保険事業の実績を示せば、次のとおりである。

(1) 一般会計からの受入額

(単位 百万円)

保 険 区 分	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
普 通 損 害 保 険	6,222	6,052	6,065	5,756	5,656
漁 船 船 主 責 任 保 険	508	479	487	448	432
漁 船 積 荷 保 険	0	0	0	0	0
計	6,730	6,532	6,553	6,205	6,088

(注) 「一般会計からの受入額」は、「漁船損害等補償法」に基づく保険料国庫負担金相当額を一般会計から受け入れるものである。

(2) 再保険金及び漁船保険組合交付金の支払実績

(単位 百万円)

保 険 区 分	事 項	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
普 通 損 害 保 険	再 保 険 金	—	—	—	—	—
	漁 船 保 険 組 合 交 付 金 相 当 額	6,222	6,052	6,065	5,756	5,656
	(漁船保険組合再保険料見合額)	(1,849)	(1,755)	(1,756)	(1,935)	(1,937)

(単位 百万円)

保 険 区 分	事 項	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
漁 船 船 主 責 任 保 険	再 保 険 金	—	—	—	—	—
	漁 船 保 険 組 合 交 付 金 相 当 額	508	479	487	448	432
	(漁船保険組合再保険料見合額)	(121)	(114)	(112)	(105)	(104)
漁 船 積 荷 保 険	再 保 険 金	106	18	—	74	51
	漁 船 保 険 組 合 交 付 金 相 当 額	0	0	0	0	0
	(漁船保険組合再保険料見合額)	(12)	(11)	(11)	(3)	(3)
計	再 保 険 金	106	18	—	74	51
	漁 船 保 険 組 合 交 付 金	4,747	4,650	4,673	4,161	4,043
	漁 船 保 険 組 合 交 付 金 相 当 額	6,730	6,532	6,553	6,205	6,088
	(漁船保険組合再保険料見合額)	(1,983)	(1,881)	(1,879)	(2,044)	(2,045)

(注) 「漁船保険組合交付金」は、「漁船保険組合交付金相当額」(保険料国庫負担金相当額)から「(漁船保険組合再保険料見合額)」を差し引いた額を交付するものである。

(3) 漁船保険の概要(引受実績)

保 険 区 分	項 目	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
普 通 損 害 保 険	引受隻数 (隻)	155,960	153,276	150,423	147,209	144,188
	保険金額 (百万円)	1,069,500	1,085,226	1,095,179	1,101,658	1,109,763
	純保険料 (百万円)	15,812	15,867	15,865	15,215	15,241
漁 船 船 主 責 任 保 険	引受隻数 (隻)	154,947	152,288	149,476	146,300	143,365
	保険金額 (百万円)	98,113,410	97,583,610	97,072,230	97,077,450	96,305,000
	純保険料 (百万円)	1,920	1,898	1,867	1,770	1,744
漁 船 積 荷 保 険	引受隻数 (隻)	435	418	385	370	359
	保険金額 (百万円)	50,092	51,342	53,861	52,694	54,395
	純保険料 (百万円)	98	99	100	99	102
計	引受隻数 (隻)	311,342	305,982	300,284	293,879	287,912
	保険金額 (百万円)	99,233,002	98,720,179	98,221,270	98,231,802	97,469,159
	純保険料 (百万円)	17,831	17,865	17,833	17,084	17,089

- (注) 1 日本漁船保険組合調べによる。
2 6年度については、実績が確定していないことから今後変更されることがある。
3 「引受隻数」の計については、延べ隻数となっている。

(5) 漁業共済保険勘定

この勘定は、漁業共済(漁獲、養殖、特定養殖及び漁業施設共済)に関する国の保険事業における経理を行うものである。

(I) 歳入歳出決算の概要

(単位 千円)

歳 入	
保 険 料	—
一 般 会 計 よ り 受 入	11,546,139
前 年 度 繰 越 資 金 受 入	586,062
雑 収 入	—
計	12,132,202

歳 出	
漁 業 共 済 保 険 費 及 交 付 金	9,287,966
事務取扱費業務勘定へ繰入	106,463
国債整理基金特別会計へ繰入	2,340,000
予 備 費	—
計	11,734,430

不 足 金	9,827,312
-------	-----------

未経過保険料に相当する額	3,442,215
支払備金に相当する額	6,782,868

(歳 入)

令和6年度における歳入予算額は28,804,554千円であって、その内訳は

当初予算額	28,805,139千円
予算補正修正減少額	585千円

であり、予算補正修正減少額は、既定予算の不用額を修正減少することに伴い、事務取扱費の財源に充てるための一般会計からの受入見込額を修正減少したものである。

この予算額に対し

収納済歳入額は	12,132,202千円
であって、差引き	16,672,351千円

の減少となった。これは漁獲共済の前年度より繰り越された保険金の支払財源が予定より少なかったこと等により、支払備金受入が少なかったこと等のためである。

本年度における収納済歳入額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

項	歳入予算額	収納済歳入額	歳入予算額と収納済歳入額との差	歳入予算額に対する収納済歳入額の割合(%)
保 険 料	10	—	△ 10	—
一 般 会 計 より 受 入	12,381,669	11,546,139	△ 835,529	93
前 年 度 繰 越 資 金 受 入	16,422,855	586,062	△ 15,836,792	3
雑 収 入	20	—	△ 20	—
計	28,804,554	12,132,202	△ 16,672,351	42

(歳 出)

令和6年度における歳出予算現額は

歳出予算額	12,451,679千円
〔当初予算額	12,452,264千円〕
〔予算補正修正減少額	585千円〕

であり、予算補正修正減少額は、事務取扱費財源の業務勘定へ繰入れに必要な既定予算の不用額を修正減少したものである。

この予算現額に対し

支出済歳出額は	11,734,430千円
不用額は	717,248千円

であって、不用額は、漁業共済保険費及交付金において、漁獲共済の純共済掛金率が予定を下回ったこと、引受共済金額が予定より少なかったこと等により、漁業共済組合連合会交付金を要することが少なかったこと等のため生じたものである。

本年度における支出済歳出額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額に対する支出済歳出額の割合(%)
漁業共済保険費及交付金	9,925,920	9,925,920	9,287,966	—	637,953	93
事務取扱費業務勘定へ繰入	115,759	115,759	106,463	—	9,295	91

(単位 千円)

項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
国債整理基金特別会 計へ繰入	2,340,000	2,340,000	2,340,000	—	—	100
予 備 費	70,000	70,000	—	—	70,000	—
計	12,451,679	12,451,679	11,734,430	—	717,248	94

(Ⅱ) 経費の概要及び事業実績

令和２年度から令和６年度までの各年度における共済区分ごとの保険事業の実績を示せば、次のとおりである。

(１) 一般会計からの受入額

(単位 百万円)

共 済 区 分	２ 年 度	３ 年 度	４ 年 度	５ 年 度	６ 年 度
漁 獲 共 済	5,373	4,861	5,337	6,200	5,790
養 殖 共 済	1,606	1,532	1,404	1,507	1,564
特 定 養 殖 共 済	3,029	3,670	3,499	3,717	3,848
漁 業 施 設 共 済	235	232	230	223	235
計	10,245	10,297	10,472	11,649	11,439

(注) 「一般会計からの受入額」は、「漁業災害補償法」に基づく共済掛金国庫補助金相当額を一般会計から受け入れるものである。

(２) 保険金及び漁業共済組合連合会交付金の支払実績

(単位 百万円)

共 済 区 分	事 項	２ 年 度	３ 年 度	４ 年 度	５ 年 度	６ 年 度
漁 獲 共 済	保 険 金	3,961	4,702	12,132	1,240	3,571
	漁業共済組合連合会交付金相当額	5,373	4,861	5,337	6,200	5,790
	(漁業共済組合連合会保険料見合額)	(2,183)	(1,813)	(2,254)	(3,051)	(2,913)
養 殖 共 済	保 険 金	237	—	0	—	—
	漁業共済組合連合会交付金相当額	1,606	1,532	1,404	1,507	1,564
	(漁業共済組合連合会保険料見合額)	(1,444)	(1,355)	(1,257)	(1,649)	(1,675)
特 定 養 殖 共 済	保 険 金	276	—	5,227	3,815	1,228
	漁業共済組合連合会交付金相当額	3,029	3,670	3,499	3,717	3,848
	(漁業共済組合連合会保険料見合額)	(1,186)	(1,412)	(1,362)	(2,210)	(2,260)
漁 業 施 設 共 済	保 険 金	—	—	—	—	—
	漁業共済組合連合会交付金相当額	235	232	230	223	235
	(漁業共済組合連合会保険料見合額)	(167)	(167)	(164)	(97)	(102)
計	保 険 金	4,475	4,702	17,360	5,056	4,799
	漁 業 共 済 組 合 連 合 会 交 付 金	5,263	5,547	5,433	4,641	4,488
	漁業共済組合連合会交付金相当額	10,245	10,297	10,472	11,649	11,439
	(漁業共済組合連合会保険料見合額)	(4,981)	(4,749)	(5,038)	(7,008)	(6,951)

(注) 「漁業共済組合連合会交付金」は、「漁業共済組合連合会交付金相当額」(共済掛金国庫補助金相当額)から「(漁業共済組合連合会保険料見合額)」を差し引いた額を交付するものである。

(3) 漁業共済の概要(引受実績)

共 済 区 分	項 目	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
漁 獲 共 済	引受件数 (件)	14,938	14,836	14,623	14,511	14,117
	共済金額 (百万円)	373,960	365,787	362,656	370,439	378,608
	純共済掛金 (百万円)	17,125	17,012	16,779	18,294	18,728
養 殖 共 済	引受件数 (件)	5,966	5,655	5,447	5,356	5,431
	共済金額 (百万円)	236,741	220,138	201,150	224,705	228,910
	純共済掛金 (百万円)	4,630	4,453	4,010	4,771	5,279
特 定 養 殖 共 済	引受件数 (件)	8,173	8,063	7,818	7,606	7,373
	共済金額 (百万円)	120,495	117,501	115,900	116,202	121,461
	純共済掛金 (百万円)	6,984	7,005	6,910	7,549	7,961
漁 業 施 設 共 済	引受件数 (件)	27,174	26,980	27,189	25,918	27,163
	共済金額 (百万円)	19,647	20,032	20,101	20,283	20,831
	純共済掛金 (百万円)	628	620	617	613	647
計	引受件数 (件)	56,251	55,534	55,077	53,391	54,084
	共済金額 (百万円)	750,845	723,459	699,808	731,630	749,811
	純共済掛金 (百万円)	29,369	29,092	28,317	31,228	32,616

(注) 1 全国漁業共済組合連合会調べによる。

2 3年度から6年度については、実績が確定していないことから今後変更されることがある。

(6) 業 務 勘 定

この勘定は、農業経営安定事業、食糧の需給及び価格の安定のために行う事業、農業再保険事業等、漁船再保険事業及び漁業共済保険事業の事務取扱費に係る経理を行うもので、農業経営安定勘定、食糧管理勘定、農業再保険勘定、漁船再保険勘定及び漁業共済保険勘定からの受入金を主な財源として、これらの業務に関する諸経費を支出することとしている。

(I) 歳入歳出決算の概要

(単位 千円)

歳 入		歳 出	
他 勘 定 よ り 受 入	14,170,675	事 務 取 扱 費	14,155,883
雑 収 入	8,638	予 備 費	—
		計	14,155,883
計	14,179,313	翌年度の歳入に繰り入れる額	23,430

(歳 入)

令和6年度における歳入予算額は	23,373,888 千円
であって、その内訳は	
当初予算額	23,415,089 千円
予算補正追加額	920 千円
予算補正修正減少額	42,121 千円

であり、予算補正追加額は、国有財産の売払いの収入実績額を補正追加したものであり、予算補正修正減少額は、既定予算の不用額を修正減少することに伴い、事務取扱費の財源に充てるための食糧管理勘定からの受入見込額等を修正減少したものである。

この予算額に対し

収納済歳入額は 14,179,313 千円

であって、差引き 9,194,574 千円

の減少となった。これは事務取扱費を要することが予定より少なかったこと等により、食糧管理勘定より受入が少なかったこと等のためである。

本年度における収納済歳入額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

項	歳入予算額	収納済歳入額	歳入予算額と収納済歳入額との差	歳入予算額に対する収納済歳入額の割合(%)
他 勘 定 よ り 受 入	23,372,768	14,170,675	△ 9,202,092	60
雑 収 入	1,120	8,638	7,518	771
計	23,373,888	14,179,313	△ 9,194,574	60

(歳 出)

令和 6 年度における歳出予算現額は

歳出予算額 23,373,888 千円

〔当初予算額	23,415,089 千円〕
〔予算補正追加額	4,036 千円〕
〔予算補正修正減少額	45,237 千円〕

であり、予算補正追加額は、国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策の一環として行う政府職員の賃上げ環境の整備に必要な経費を補正追加したものであり、予算補正修正減少額は、事務取扱いに必要な既定予算の不用額を修正減少したものである。

この予算現額に対し

支出済歳出額は 14,155,883 千円

翌年度繰越額は 23,430 千円

不用額は 9,194,574 千円

であって、翌年度繰越額は、退職手当において、定年引上げに伴い年度内に退職する予定であった者が翌年度までの勤務意思を表明したことによるものであり、不用額は、事務取扱費において、米麦の売買における課税対象収入が予定を下回ったこと等により、消費税を要することが少なかったこと等のため生じたものである。

本年度における支出済歳出額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額に対する支出済歳出額の割合(%)
事 務 取 扱 費	23,223,888	23,223,888	14,155,883	23,430	9,044,574	60
予 備 費	150,000	150,000	—	—	150,000	—
計	23,373,888	23,373,888	14,155,883	23,430	9,194,574	60

(Ⅱ) 経費の概要及び事業実績

この勘定の本年度中における損益計算上の損失は 32,079 千円
であるが
食糧の需給及び価格の安定のために行う事業以外の事業に係る損益計算上の利益
23,220 千円
を控除した後の損失は 55,300 千円
であって、この損失は、法第 132 条第 1 項の規定により食糧管理勘定に移して整理することとした。

(7) 国営土地改良事業勘定

この勘定は、「土地改良法」に基づく国営土地改良事業等について事業費の一部に借入金を財源とすることで新規着工した地区のうち未完了借入事業に関する経理を行うものである。

(Ⅰ) 歳入歳出決算の概要

(単位 千円)

歳 入	歳 出
一般会計より受入	土地改良事業費
土地改良事業費負担金収入	土地改良事業工事諸費
借入金	土地改良事業費負担金等収入
雑収入	一般会計へ繰入
前年度剰余金受入	東日本大震災復興土地改良事業費負担金等収入一般会計へ繰入
	東日本大震災復興土地改良事業費負担金等収入東日本大震災復興特別会計へ繰入
	国債整理基金特別会計へ繰入
	予備費
	計
計	工事別の区分に従って、翌年度の歳入に繰り入れる額

(歳 入)

令和 6 年度における歳入予算額は 7,528,006 千円
であって、その内訳は
当初予算額 7,570,610 千円
予算補正修正減少額 42,604 千円
であり、予算補正修正減少額は、既定予算の不用額を修正減少することに伴い、土地改良工事に要する費用の財源に充てるための一般会計からの受入見込額を修正減少したものである。
この予算額に対し
収納済歳入額は 9,361,046 千円
であって、差引き 1,833,040 千円

の増加となった。これはかんがい排水事業における前年度からの繰越工事があったこと等により、一般会計より受入が多かったこと等のためである。

本年度における収納済歳入額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

項	歳入予算額	収納済歳入額	歳入予算額と収納済歳入額との差	歳入予算額に対する収納済歳入額の割合(%)
一般会計より受入	2,810,396	4,278,013	1,467,617	152
土地改良事業費負担金収入	3,930,610	3,923,502	△ 7,107	99
借入金	700,000	936,632	236,632	133
雑収入	63,565	700	△ 62,864	1
前年度剰余金受入	23,435	222,197	198,762	948
計	7,528,006	9,361,046	1,833,040	124

(歳 出)

令和6年度における歳出予算現額は 10,194,569 千円

であって、その内訳は

歳出予算額 7,528,006 千円

〔当初予算額 7,570,610 千円〕
〔予算補正修正減少額 42,604 千円〕

前年度繰越額 2,666,563 千円

であり、予算補正修正減少額は、土地改良事業工事諸費に必要な既定予算の不用額を修正減少したものである。

この予算現額に対し

支出済歳出額は 9,078,574 千円

翌年度繰越額は 778,465 千円

不用額は 337,529 千円

であって、翌年度繰越額は、かんがい排水事業費において、計画に関する諸条件等により事業の実施に不測の日数を要したため、年度内に支出を終わらなかったことによるものであり、不用額は、借入金利子の支払が予定を下回ったので、国債整理基金特別会計へ繰入を要することが少なかったこと等のため生じたものである。

本年度における支出済歳出額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不用額	歳出予算現額に対する支出済歳出額の割合(%)
土地改良事業費	2,982,369	5,648,932	4,870,002	778,465	463	86
土地改良事業工事諸費	435,027	435,027	390,825	—	44,201	89
土地改良事業費負担金等収入一般会計へ繰入	709,280	709,280	709,279	—	0	99
東日本大震災復興土地改良事業費負担金等収入一般会計へ繰入	1,005	1,005	1,004	—	0	99

(単位 千円)

項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
東日本大震災復興土地改良事業費負担金 等収入東日本大震災 復興特別会計へ繰入	25,934	25,934	25,933	—	0	99
国債整理基金特別会 計へ繰入	3,194,391	3,194,391	3,081,528	—	112,862	96
予 備 費	180,000	180,000	—	—	180,000	—
計	7,528,006	10,194,569	9,078,574	778,465	337,529	89

(Ⅱ) 経費の概要及び事業実績

令和6年度における実績の概要は、次のとおりである。

事業名	地域名	地 区 名 等	
かんがい排水事業	(北海道)	7 地区	支出済歳出額 769,712 千円 樺戸、樺戸(二期)、当別、篠津中央二期、知内、東郷、美蔓
	(離 島)	3 地区	支出済歳出額 101,929 千円 佐渡(一期)、佐渡(二期)、徳之島用水(一期)
	(その他)	17 地区	支出済歳出額 7,995,126 千円 隈戸川、北総中央、那珂川沿岸(一期)、両総、那珂川沿岸(二期)、柏崎周辺(二期)、 新矢作川用水、宮川用水第二期、道前道後平野(二期)、岡山南部、筑後川下流、大野 川上流、川辺川、尾鈴、西諸(一期)、曾於北部(一期)、肝属中部(一期)
	(その他)	1 地区	支出済歳出額 286 千円 いさわ南部
農用地再編整備事業	(その他)	2 地区	支出済歳出額 211,518 千円 吉野川下流域、那賀川(一期)

(注) 上記の地区には、負担金徴収等の地区を含む。

農 業 経 営 安 定 勘 定 損 益 計 算 書

損				失				利				益	
科	目	前 年 算 額 (千円)	6 年 算 額 (千円)	比 △ 増 減 額 (千円)	備 考	科	目	前 年 算 額 (千円)	6 年 算 額 (千円)	比 △ 増 減 額 (千円)	備 考		
農業経営安定事業費		206,476,375	194,650,439	△11,825,936	{農業経営安定事業収入減少影響緩和対策交付金が減少したこと等のため}		食糧管理勘定より受入	91,300,000	91,300,000	—	{農業経営安定事業収入減少影響緩和対策交付金に要する財源の受入れが減少したこと等のため}		
業務勘定へ事務取扱経費繰入		54,632	59,624	4,991			一般会計より受入						
雑	損	23,372	101,194	77,821			交付金等財源受入	110,327,532	99,035,940	△11,291,592			
本	年 度 利 益	9,190,589	9,031,628	△ 158,961			独立行政法人農畜産業振興機構納付金	14,094,791	13,424,351	△ 670,439			
						雑	収 入	8,009	9,766	1,757			
						雑	益	14,636	72,827	58,191			
合	計	215,744,969	203,842,885	△ 11,902,083		合	計	215,744,969	203,842,885	△ 11,902,083			

農 業 経 営 安 定 勘 定 貸 借 対 照 表

借					方				貸					方	
科	目	前年度 決算額 (千円)	6年度 決算額 (千円)	比較 増減額 (千円)	備	考	科	目	前年度 決算額 (千円)	6年度 決算額 (千円)	比較 増減額 (千円)	備	考		
流動 現金 未収	資 産	46,051,266	55,082,894	9,031,628	{決算剰余金が増加した ため}		繰 本	越 年	利 度	益 利 益	36,860,677	46,051,266	9,190,589	{前年度に利益が生じた ため}	
	金	46,051,240	55,066,919	9,015,679							9,190,589	9,031,628	△ 158,961		
	金	26	15,974	15,948											
合	計	46,051,266	55,082,894	9,031,628			合	計	46,051,266	55,082,894	9,031,628				

食糧管理勘定損益計算書

損				失			利				益	
科	目	前 決 算 額 (千円)	6 月 算 額 (千円)	比 △ 増 減 額 (千円)	備 考	科	目	前 決 算 額 (千円)	6 月 算 額 (千円)	比 △ 増 減 額 (千円)	備 考	
主要食糧売上原価		413,168,816	372,769,714	△40,399,102	{ 購入単価が低下したこ と等のため }	主要食糧売上高		376,991,367	404,343,362	27,351,995	{ 売却単価が上昇したこ と等のため }	
輸入飼料売上原価		710,654	3,318,624	2,607,969		{ 購入数量が増加したこ と等のため }	輸入飼料売上高		716,234	3,328,033		2,611,798
主要食糧事業管理費		27,015,189	26,137,456	△ 877,732		輸入食糧納付金		607,334	1,644,898	1,037,564		
減 価 償 却 費		15,182	14,260	△ 922		雑 収 入		1,058,375	1,066,643	8,268		
農業経営安定勘定 へ繰入		91,300,000	91,300,000	—		雑 益		230,172	—	△ 230,172		
業務勘定へ事務取 扱経費繰入		10,338,226	11,151,451	813,224		本 年 度 損 失		162,945,321	94,414,161	△ 68,531,159		
食糧証券割引差額		8	99,088	99,080								
食糧証券発行諸費		391	459	67								
雑 損		334	6,044	5,709								
合 計		542,548,805	504,797,099	△37,751,705		合 計		542,548,805	504,797,099	△ 37,751,705		

食糧管理勘定貸借対照表

借				方				貸				方			
科	目	前年度末 決算額 (千円)	6年度末 決算額 (千円)	比 △	増 減 額 (千円)	備	考	科	目	前年度末 決算額 (千円)	6年度末 決算額 (千円)	比 △	増 減 額 (千円)	備	考
流動資産	現金	208,577,068	267,062,279	58,485,211		{決算剰余金が増加した ため}		流動負債	負債	179,667,735	180,372,848	705,113		{国内米売払代に係る前 受金が多かったこと等 のため}	
現金	預金	16,682,186	62,750,236	46,068,050				前受金	金	2,616,177	51,925,269	49,309,091			
売掛金		29,578,408	22,783,850	△ 6,794,557				業務勘定へ消費 税繰入未済金		4,026,307	2,447,579	△ 1,578,728			
未収金		3,541,635	3,454,173	△ 87,462				食糧証券発行高		173,000,000	126,000,000	△ 47,000,000			
前払金		10,528,270	13,009,451	2,481,180		{貸付米の償還があった ため}		前受収益	益	25,249	—	△ 25,249		{国債整理基金特別会計 へ繰入が減少したこと 等のため}	
国内米		63,652,899	91,438,401	27,785,502				前受収益	金	193,140,729	182,320,018	△ 10,820,710			
外国米		15,421,705	14,852,441	△ 569,263				資産							
貸付米		69,171,910	58,703,751	△ 10,468,158											
前払費用		52	66,980	66,927											
未収収益		—	2,992	2,992											
固定資産		1,058,801	1,002,144	△ 56,657											
土地		415,873	428,869	12,996											
立木		387	384	△ 3											
建物		1,142,945	1,142,945	—											
工作物		433,229	433,229	—											
減価償却累計額		△ 1,337,244	△ 1,351,504	△ 14,260											
業務勘定へ長期 繰入金		403,609	348,220	△ 55,389											
本年度損失		162,945,321	94,414,161	△ 68,531,159											
固定資産評価差損		227,273	214,280	△ 12,992											
合計		372,808,464	362,692,866	△ 10,115,597				合計		372,808,464	362,692,866	△ 10,115,597			

農 業 再 保 險 勘 定 損 益 計 算 書

損				失		利			益	
科 目	前 決 算 額 (千円)	6 決 算 額 (千円)	比 較 増 減 (千円)	備 考	科 目	前 決 算 額 (千円)	6 決 算 額 (千円)	比 較 増 減 (千円)	備 考	
再 保 險 金				(農業経営収入保険の再 保険金を必要とする保 険事故が減少したこと 等のため)	再 保 險 料	983,697	4,671,764	3,688,067	(前年度において農業経 営収入保険の支払備金 を必要とする保険事故 が減少したこと等のた め)	
農 業 再 保 險 金	16,440,907	8,378,810	△ 8,062,097		農 業 共 済 組 合 連 合 会 等 再 保 險 料 見 合 受 入	663,566	183,261	△ 480,304		
払 戻 金	466	807	340		一 般 会 計 よ り 農 業 共 済 組 合 連 合 会 等 再 保 險 料 見 合 受 入	320,130	4,488,503	4,168,372		
農 業 共 済 組 合 連 合 会 等 交 付 金	49,311,634	48,467,371	△ 844,262		一 般 会 計 よ り 農 業 共 済 組 合 連 合 会 等 交 付 金 見 合 受 入	49,310,789	48,467,371	△ 843,417		
農 業 共 済 組 合 連 合 会 等 交 付 金	48,895,912	48,023,915	△ 871,996		農 業 共 済 組 合 連 合 会 等 交 付 金 見 合 受 入	48,895,912	48,023,915	△ 871,996		
家 畜 共 済 損 害 防 止 事 業 交 付 金	415,722	443,456	27,734		家 畜 共 済 損 害 防 止 事 業 交 付 金 財 源 受 入	414,876	443,456	28,579		
業 務 勘 定 へ 事 務 取 扱 経 費 繰 入	730,450	751,316	20,866	(畑作物共済の支払備金 を必要とする共済事故 が減少したこと等のた め)	一 般 会 計 よ り 受 入				(前年度において農業経 営収入保険の支払備金 を必要とする保険事故 が減少したこと等のた め)	
次 年 度 繰 越 支 払 備 金	5,720,432	1,219,578	△ 4,500,853		事 務 取 扱 費 財 源 受 入	730,450	751,316	20,866		
次 年 度 繰 越 未 経 過 再 保 險 料	2,450,497	3,022,217	571,720		利 子 収 入	1,806	114,301	112,495		
雑 損	20	—	20		雑 収 入	753,879	512,920	△ 240,958		
本 年 度 利 益	—	848,502	848,502		前 年 度 繰 越 支 払 備 金	8,968,873	5,720,432	△ 3,248,441		
					前 年 度 繰 越 未 経 過 再 保 險 料	4,827,267	2,450,497	△ 2,376,770	(農業経営収入保険の前 年度までに受け入れた 再保険料のうち、期間 が満了していない再保 険料の受入れが減少し たこと等のため)	
					本 年 度 損 失	9,077,644	—	△ 9,077,644		
合 計	74,654,409	62,688,605	△ 11,965,803		合 計	74,654,409	62,688,605	△ 11,965,803		

農業再保険勘定貸借対照表

借				方				貸				方			
科	目	前年度末 決算額 (千円)	6年度末 決算額 (千円)	比 較 増 減 額 (千円)	備	考	科	目	前年度末 決算額 (千円)	6年度末 決算額 (千円)	比 較 増 減 額 (千円)	備	考		
現	金 預 金	181,609,147	178,538,726	△ 3,070,420	{決算剰余金が減少した ため}		支 払 備 金	5,720,432	1,219,578	△ 4,500,853					
未	収 再 保 険 料	10,210	0	△ 10,210			未経過再保険料	2,450,497	3,022,217	571,720					
本	年 度 損 失	9,077,644	—	△ 9,077,644			基 金	18,100,000	18,100,000	—				{前年度に損失が生じた ため}	
							繰 越 利 益	164,426,072	155,348,427	△ 9,077,644					
							本 年 度 利 益	—	848,502	848,502					
合	計	190,697,002	178,538,726	△ 12,158,276			合 計	190,697,002	178,538,726	△ 12,158,276					

漁 船 再 保 險 勘 定 損 益 計 算 書

損				失		利				益	
科 目	前 決 算 額 (千円)	6 月 決 算 額 (千円)	比 較 増 減 (千円)	備 考	科 目	前 決 算 額 (千円)	6 月 決 算 額 (千円)	比 較 増 減 (千円)	備 考		
再 保 險 金					再 保 險 料						
漁 船 再 保 險 金	74,074	51,051	△ 23,022	{保険加入隻数の減少に伴い国庫負担金が減少したため}	一般会計より漁船保険組合再保険料見合受入	2,044,491	2,045,207	716			
漁船保険組合交付金	4,161,370	4,043,090	△ 118,279		一般会計より漁船保険組合交付金見合受入				{漁船保険組合交付金を要することが減少したため}		
業務勘定へ事務取扱経費繰入	516,879	523,090	6,211		漁船保険組合交付金見合受入	4,161,370	4,043,090	△ 118,279			
次年度繰越未経過再保険料	952,811	954,599	1,788		一般会計より受入						
本 年 度 利 益	1,899,970	1,999,356	99,386		事務取扱費財源受入	516,879	523,090	6,211	{前年度に受け入れた再保険料のうち、期間が満了していない再保険料の受入れが増加したため}		
					利 子 収 入	5,334	6,988	1,654			
					前年度繰越未経過再保険料	877,030	952,811	75,781			
合 計	7,605,105	7,571,188	△ 33,916		合 計	7,605,105	7,571,188	△ 33,916			

漁船再保険勘定貸借対照表

借				方				貸				方			
科	目	前年度末 決算額 (千円)	6年度末 決算額 (千円)	比 △	増 減 額 (千円)	備	考	科	目	前年度末 決算額 (千円)	6年度末 決算額 (千円)	比 △	増 減 額 (千円)	備	考
現金預金		10,444,395	10,564,606		120,211	{決算剰余金が増加した }ため		未経過再保険料		952,811	954,599		1,788		{4年度に生じた決算剰 余金を一般会計へ繰り 入れたため 前年度に利益が生じた ため
								一般会計より受入		7,425,905	5,544,972	△	1,880,933		
								支払財源受入		165,708	2,065,678		1,899,970		
								繰越利益		1,899,970	1,999,356		99,386		
合	計	10,444,395	10,564,606		120,211			合	計	10,444,395	10,564,606		120,211		

(注) 「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」第34条第2項の規定による一般会計への6年度繰入額1,880,933千円は、全額一般会計より受入の支払財源受入を減額して整理した。

漁業共済保険勘定損益計算書

損				失				利				益	
科	目	前 決 算 額 (千円)	6 決 算 額 (千円)	比 較 増 減 (千円)	備 考	科	目	前 決 算 額 (千円)	6 決 算 額 (千円)	比 較 増 減 (千円)	備 考		
保 険 金						保 険 料							
漁業共済保険金		5,056,172	4,799,610	△ 256,562		一般会計より漁業共済保険料見合受入		7,008,314	6,951,318	△ 56,996			
漁業共済組合連合会交付金		4,641,192	4,488,356	△ 152,835		一般会計より漁業共済組合連合会交付金見合受入							
業務勘定へ事務取扱経費繰入		102,541	106,463	3,922		漁業共済組合連合会交付金見合受入		4,641,192	4,488,356	△ 152,835	漁業共済組合連合会交付金を要することが減少したため		
次年度繰越支払備金		8,633,627	6,782,868	△ 1,850,759	本年度において支払備金を必要とする共済事故が減少したため	一般会計より受入事務取扱費財源受入		102,541	106,463	3,922			
次年度繰越未経過保険料		3,389,976	3,442,215	52,239		雑 収 入		6	—	△ 6			
本 年 度 利 益		826,835	3,950,228	3,123,393		前年度繰越支払備金		8,540,477	8,633,627	93,150	前年度に受け入れた保険料のうち、期間が満了していない保険料の受入れが増加したため		
						前年度繰越未経過保険料		2,357,812	3,389,976	1,032,164			
合 計	計	22,650,344	23,569,742	919,398		合 計	計	22,650,344	23,569,742	919,398			

漁業共済保険勘定貸借対照表

借 方					貸 方				
科 目	前年度末 決算額 (千円)	6年度末 決算額 (千円)	比 較 増 減 額 (千円)	備 考	科 目	前年度末 決算額 (千円)	6年度末 決算額 (千円)	比 較 増 減 額 (千円)	備 考
現金 預 金	586,062	397,771	△ 188,291		支 払 備 金	8,633,627	6,782,868	△ 1,850,759	
繰越 損 失	45,839,444	45,012,609	△ 826,835	{前年度に利益が生じた ため	未経過保険料	3,389,976	3,442,215	52,239	
					一般会計より受入				
					支払財源受入	25,385,068	25,385,068	—	
					借 入 金	8,190,000	5,850,000	△ 2,340,000	{償還が進んだため
					本年度利益	826,835	3,950,228	3,123,393	
合 計	46,425,507	45,410,380	△ 1,015,126		合 計	46,425,507	45,410,380	△ 1,015,126	

業 務 勘 定 損 益 計 算 書

損				失				利				益			
科	目	前 年 算 額 (千円)	6 月 決 算 額 (千円)	比 △	増 減 額 (千円)	備	考	科	目	前 年 算 額 (千円)	6 月 決 算 額 (千円)	比 △	増 減 額 (千円)	備	考
事 務 取 扱 費		10,586,635	11,495,991		909,355	{食糧管理勘定における 米麦の売買に係る消費 税が増加したこと等の ため	{政府所有米麦情報管理 システムに係る経費が 減少したこと等のため	農業経営安定勘定 より事務取扱経費 受入		54,632	59,624		4,991	{事務取扱費が増加した こと等のため	
農業経営安定事業 事務取扱費		35,542	40,555		5,013			食糧管理勘定より 事務取扱経費受入		10,338,226	11,151,451		813,224		
食糧事業事務取扱 費		734,590	636,774	△	97,816	農業再保険勘定よ り事務取扱経費受 入		730,450	751,316		20,866				
漁業協同組合事務 費交付金		405,989	403,834	△	2,155	漁船再保険勘定よ り事務取扱経費受 入		516,879	523,090		6,211				
減 価 償 却 費		2,911	2,541	△	370	漁業共済保険勘定 より事務取扱経費 受入		102,541	106,463		3,922				
資 産 除 却 損		52,741	52,677	△	63	雑 収 入		19,538	8,400	△	11,138		192		
雑 損		—	348		348	雑 益		489	297	△	192		23,573		
合 計		11,818,411	12,632,723		814,312	合 計		11,818,411	12,632,723		814,312				

業 務 勘 定 貸 借 対 照 表

借 方				貸 方				方			
科 目	前年度末 決 算 (千円)	6 年 度 末 決 算 (千円)	比 較 増 減 (千円)	備 考	科 目	前年度末 決 算 (千円)	6 年 度 末 決 算 (千円)	比 較 増 減 (千円)	備 考		
流 動 資 産	4,026,741	2,471,093	△ 1,555,647	{当年度支出済消費税の 食糧管理勘定負担額が 増加したこと等のため	流 動 負 債				{支払が当年度となる前 年度未払消費税額が減 少したこと等のため		
現 金 預 金	—	23,430	23,430		未 払 消 費 税	4,026,307	2,447,579	△ 1,578,728			
食糧管理勘定よ り消費税受入未 済金	4,026,307	2,447,579	△ 1,578,728		固 定 負 債	403,609	348,220	△ 55,389			
未 収 金	433	84	348		食糧管理勘定よ り長期受入金						
固 定 資 産	311,941	277,105	△ 34,836		繰 越 利 益	1,280	1,016	△ 263			
土 地	295,948	270,337	△ 25,611								
建 物	171,589	116,525	△ 55,064								
工 作 物	72,188	54,302	△ 17,886								
機 械 器 具	4,343	4,343	—								
減価償却累計額	△ 232,128	△ 168,403	63,725								
本 年 度 損 失	55,653	32,079	△ 23,573								
固定資産評価差損	36,861	16,537	△ 20,323								
合 計	4,431,197	2,796,816	△ 1,634,381		合 計	4,431,197	2,796,816	△ 1,634,381			